

事業報告書

| | | | 事業NO | 37 |
|--------------|--|-----|-----------|-----------|
| 事業名 | 2ndCAMP(NRST)2日目 | | 事業主体 | 審判員育成強化事業 |
| 日時 | 2021年7月11日(日)19:00~21:00 | | 会場 | Web会議 |
| 責任者 | 浦川昌代 | 補助者 | 永谷真一・相馬博之 | 参加数 28名 |
| 講師 | 神崎大輔氏 | | | |
| 参加者 (敬称略) | 本山、岩永、内田、黒澤、酒井、永尾、原田敬、宮田、草場、宮田、今富、兼俵、木村、松崎、山口孝 小川、菊次、原田雄、松田、相馬、永谷真、橋本、松田、森田、廣田、三ツ溝、浦川、山下 | | | |
| テーマ | | | | |
| 内容 | <p>(進行)浦川昌代</p> <p>18:45 入室開始</p> <p>19:00~特別講座「プロサッカー選手としての現在 そしてこれから」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロ選手として 心を整えることの大切さ…悩みすぎない、引きずらない ・グラウンドで起きたことは、グラウンドでした解決できない。 ・心を整えることで、フローな状態が続くようになった。 ・けがとの戦いであったが、多くのけがを経験したことが、精神面を強くし、結果的に長くプロとして活動することができた。 ・引退後、Jリーグチームの強化、スカウティングに関わることに ・自分自身の伝える力を鍛えることが重要である。 ・人間力 <p>(休憩)</p> <p>20:15~永谷真一氏による特別講座振り返り</p> <p>質疑・応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選手として、監督として審判員に求めるものは？ →審判員としてのコミュニケーション 特に、試合前の細かなコミュニケーションは、重要ではないかと考えている。 会話が出来るレフリーに…「一言」=現象を説明するだけでも変わることがある！ ・選手を見抜く力、見方とは 事前情報+所見+時間をかけること→誠意を伝えること ・監督として心がけていることは？ 学年(選手)をよく観察すること、よく見ること 選手への言葉かけ「一言」でモチベーションは変わる。「一言」を大切にしている。 <p>20:55~閉会行事 小川委員長 お礼の言葉</p> <p>連絡事項 ①7月31日(土)2級審判員・インストラクター更新講習会 原田副委員長 総括・挨拶 原田副委員長</p> | | | |
| 所感 | 年間スケジュールから内容を変更して、特別講座として2日間実施した。2日間を通して審判員、プロ選手の立場から「人間力」という共通した言葉が聞かれた。人間力を高めることは、大きなテーマである。今回から、担当者間で話し合い、参加者に話をしてもらった時間を多くもつようにした。貴重な時間を少しでも有効に、より充実した時間にできるように、この月例講座自体も工夫していきたい。 | | | |
| | | 文責 | 浦川昌代 | 2021/7/17 |